北雄ラッキー株式会社

平成16年2月期　決算説明資料

平成16年9月25日

JASDAQ 証券コード：2747

ホームページ　http://www.hokuyu-lucky.co.jp

企業理念

北雄ラッキー株式会社

『北雄ラッキーは、日本一質の高い
スーパーマーケットをめざします。』

1. おいしさと豊かさ
2. 感動を与えるサービス
3. 仕事に対する向上心

当社 代表取締役社長
桐 生　泰 夫

北雄ラッキーは、札幌圏及び道東圏を中心に北海道に根ざしたスーパーマーケットとして、長年地域のお客様と共に歩み続けております。

小売競争が激化の一途をたどる今、価格だけではなく品質や品揃えの面でもアピールできる店舗をめざしています。
そこで当社では、企業理念を
「日本一質の高いスーパーマーケットをめざします。」
というスローガンに込めました。

これからも 品質と品揃えにこだわりを持ち、毎日の食卓をより美味しく、より豊かに、そしてより健康であるよう追求してまいります。

会社沿革

北雄ラッキー株式会社

昭和４６年	４月	札幌市において食品小売業を目的とし、資本金６００万円にて ㈱オレンジチェーンを設立（現 北雄ラッキー株式会社）
４９年	５月	商号を ㈱山の手ストアーに変更し、本格的にスーパーマーケットのチェーン展開を開始する
５７年	５月	㈱まるせん と合併し、同時に商号を 北雄ラッキー㈱へ変更する
平成 ２年	３月	ＰＯＳ（販売時点情報管理）システムの導入を開始する
４年	２月	酒類販売を開始する
５年	９月	㈱シティびほろ と合併し、シティ美幌店を開店し道東地区への進出を開始する
６年１１月		子会社 エル食品㈱を設立し、食品加工卸売業を開始する
７年	２月	子会社 ㈱アップルを設立し、保険代理業を開始する
８年	３月	インストアベーカリーを手がけ、以後各店へ導入する
９年	３月	山の手店を大幅改装し、新たなプロトタイプ店舗に着手する
１２年	３月	商品検査室を設置し、食品の安全性検査を独自に開始する
１３年	３月	札幌市北区に新琴似四番通店を開店する
１４年	４月	札幌市手稲区に星置駅前店を開店する
１４年１０月		日本証券業協会に株式を店頭登録する
１５年	４月	夕張市長沼町に長沼店を開店する
１５年	９月	札幌市西区に発寒店を開店する
１６年	６月	紋別市にシティもんべつ店を開店する 道東地区４店目となる

会社概要

北雄ラッキー株式会社

設　　立 ： 昭和46年4月

本　　社 ： 札幌市中央区北11条西19丁目36-35

資 本 金 ： 6．41億円

従業員数 ： 社員546人（連結）

パートタイマー1，551人（月平均）

営業店舗 ： 35店舗（平成16年8月末現在）

センター ： デリカセンター（小樽市）

物流センター（石狩市）

生鮮センター（札幌市）

子 会 社 ： エル食品㈱（札幌市）

㈱アップル（札幌市）

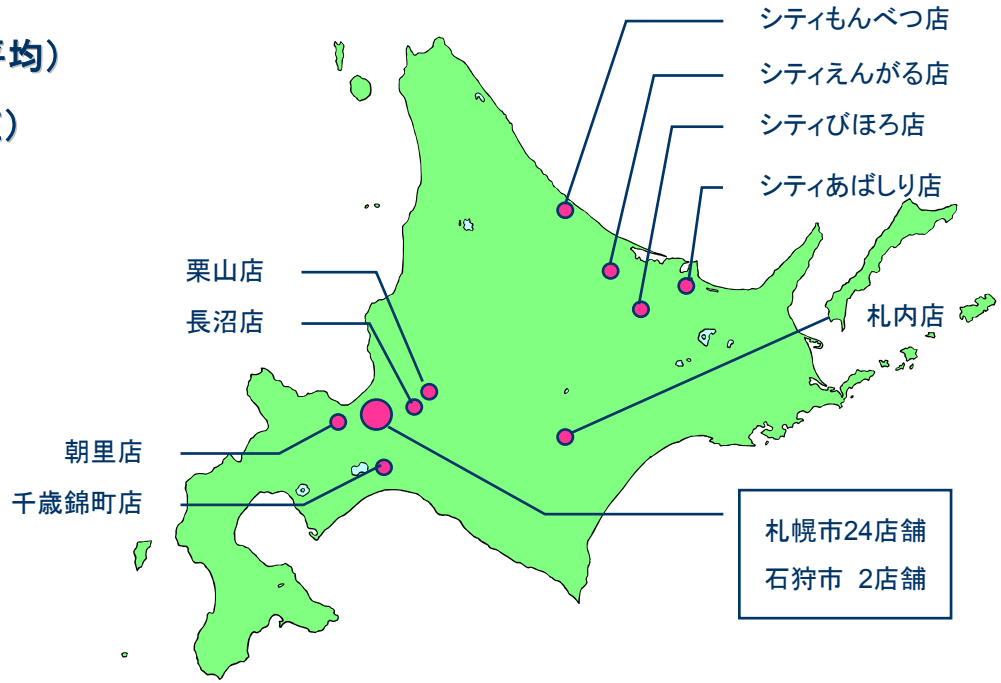
店舗網（平成16年8月末現在）

営業店合計：35店

食料品・衣料品共同店：22店

食料品単独店：5店

衣料品単独店：8店



事業所一覧

北雄ラッキー株式会社

【衣料・食品取扱店】

北49条店	札幌市東区北49条東7-2-15	011-731-3451
清　田　店	札幌市清田区清田2条2-16-7	011-882-0351
篠　路　店	札幌市北区篠路3条4-1	011-772-7111
あけぼの店	札幌市手稲区曙2条2-4-25	011-682-1243
菊水元町店	札幌市白石区菊水元町3条2-2-8	011-872-5411
西　岡　店	札幌市豊平区西岡3条11-3-6	011-533-6031
北　野　店	札幌市清田区北野7条5-12-20	011-683-0101
苗　穂　店	札幌市東区北12条東17-1-10	011-704-4005
朝　里　店	北海道小樽市新光2丁目	0134-52-2061
川　沿　店	札幌市南区川沿12条2-1	011-572-1601
花川南店	北海道石狩市花川南9条4-83	0133-74-2611
シティびほろ	北海道網走郡美幌町青山北53-3	01527-2-3111
千歳錦町店	北海道千歳市錦町4-25	0123-27-7676
シティえんがる	北海道紋別郡遠軽町2条通北1-4-24	01584-2-1771
美しが丘店	札幌市清田区美しが丘3条4-389-55	011-894-1177
栗　山　店	北海道夕張郡栗山町松風3-115	01237-2-5311
シティあばしり	北海道網走市駒場北6-5-1	0152-61-3077
新琴似四番通店	札幌市北区新琴似8条10-1-22	011-769-7777
星置駅前店	札幌市手稲区星置1条2-1-1	011-688-1777
長　沼　店	北海道夕張郡長沼町西1線北3番地	01238-2-5577
発　寒　店	札幌市西区発寒8条13-1-20	011-668-3077
シティもんべつ	北海道紋別市渚滑町1-2-1	01582-6-2773

【食品取扱店】

山の手店	札幌市西区山の手1条7-1-29	011-631-6336
西野1号店	札幌市西区西野6条3-1-5	011-661-4325
西野2号店	札幌市西区西野8条8-2-46	011-664-1711
花　川　店	北海道石狩市花川南1条2-273	0133-74-1212
新琴似2号店	札幌市北区新琴似2条11-7-1	011-764-6331

【衣料取扱店】

白　石　店	札幌市白石本郷通9丁目北1番24号	011-861-4785
真駒内店	札幌市南区真駒内上町3-2-1	011-581-1727
白石ﾀｰﾐﾅﾙ店	札幌市白石区南郷通1丁目南10-7 サウスビル内	011-863-5122
北24条店	札幌市北区北23条西3丁目	011-758-2911
北30条店	札幌市東区北30条東8丁目1番2号	011-731-9855
大麻北町店	北海道江別市大麻北町519番地 ホクレンショップ大麻北町店内	011-388-1157
札　内　店	北海道中川郡幕別町札内共栄町163番86号	0155-28-6877
藤　野　店	札幌市南区藤野2条4丁目	011-591-6955

【本社】	札幌市中央区北11条西19-36-35	011-643-3301
【デリカセンター】	北海道小樽市銭函3-193-1	0134-62-1717
【生鮮センター】	札幌市中央区北12条西19-36-168	011-623-0570
【物流センター】	北海道石狩市新港西3丁目700	0133-75-8877

【関連会社】

エル食品㈱	札幌市中央区北11条西19-36-35	011-622-9446
㈱アップル	札幌市中央区北11条西19-36-35	011-643-5990

店舗タイプ

北雄ラッキー株式会社

平成16年8月末現在	店舗数	平均売場面積
ｺﾝﾋﾞﾈｰｼｮﾝ型SSM店 （ SM+衣料 ）	22	2,169㎡
ＳＭ店	5	755㎡
衣料単独店	8	640㎡
計	35	1,618㎡

当社が主力とする業態は、生鮮食料品を中心としたSM（スーパーマーケット）450～500坪に衣料品150～300坪とテナントを組み合わせたコンビネーションタイプのSSM（スーパースーパーマーケット）としております。

標準的店舗はワンフロアーを原則とし、店舗面積の2.0～2.5倍の駐車場用地が確保されることを条件に出店しております。

出店エリアとしては札幌市内及び近郊、網走圏、道央の空知圏・上川圏をめざし出店しております。

当社の商品コンセプト

北雄ラッキー株式会社

当社は、お客様の多様なニーズに対応するため きめ細かな品揃えを指向し、また常に新しい売場を提案するため商品開発の推進に力を注ぎ、価格と品質をバランス良く展開しております。
品揃えの特徴は、「高頻度アイテム（生活必需品）」と「付加価値アイテム（生活充実品）」を同時に展開すると共に、お客様の食卓に視線を合わせたカテゴリー分類した売場提案にあります。
当社の得意分野である惣菜売場の充実を柱とし、「より快適な売場づくり」「より選びやすい売場づくり」への取り組みを続けてまいります。

こうした基本的指向のもと、商品政策として次の４つを掲げております。

グットテイスト	品質と味覚にこだわった商品開発
グットプライス	基本食材を低価格にてご提供
かんたん料理応援	すぐに食べられ手間いらずで時間を節約
健康家族	健康の維持向上、安全な食生活をサポート

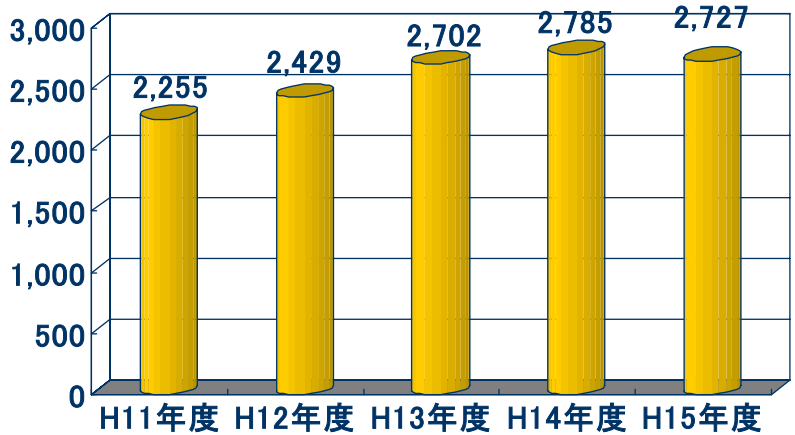
アイテムが充実したトマトバザール売場

惣菜の強化

北雄ラッキー株式会社

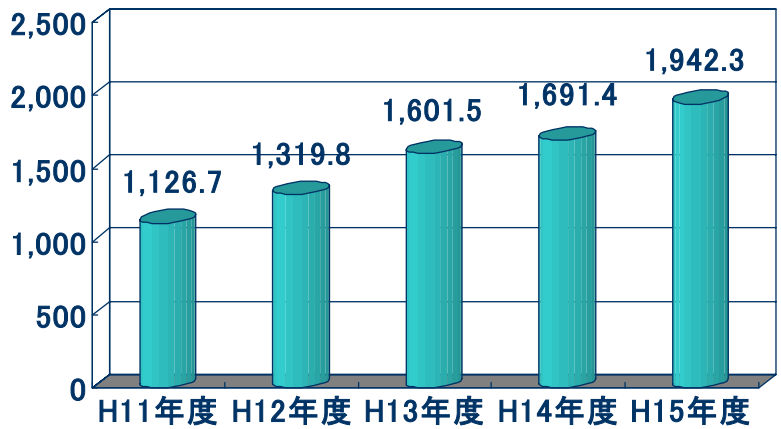
当社は、近年の有職主婦の増加、若い世代での単身者の増加、高齢者世帯の増加などに伴い、できあい商品の需要増が確実となることを予測し、売場スペースの拡大や商品開発に取り組むと共に、調理済みあるいは半調理済といった商品の取り扱いを毎年拡大しており、素材中心であった販売方法を大きく見直しております。
最近５年間での売上高の推移 及び 売場面積の推移はグラフの通りであり、惣菜の強化を図っております。

年間売上高（百万円）



充実した揚げ物コーナー

期中平均売場面積（㎡）



当期の取り組み紹介

北雄ラッキー株式会社

「ラッキーNICOSカード」初年度年会費は無料

平成１５年６月より日本信販㈱と提携し、クレジット機能付のハウスカードを新たに発行しました。
新カードの特徴は　これまでのラッキーカードと併用すると、ポイント付加が倍増されるほか、NICOS加盟店でのご利用でもラッキーポイントが付与されるお得さにあります。
また新カードを利用すると、全品５％割引デーが設定されるなど特典がいっぱいです。
平成１６年８月末現在、会員数は１万２千人を越えるなど、優良顧客の囲い込みを図っています。

日常生活のベーシックアイテムをいつでも低価格でご提供しようという意味でのエブリデーラッキープライス。
平成１５年９月よりその頭文字をつなぎ「EDLP商品」として新たな売場づくりを展開し、お客様から大変好評をいただいています。
当社は美味しさやクオリティの追求と平行して、この低価格路線もバランス良く展開していきたく考えています。

「安さ」をアピールするＥＤＬＰ売場

安全衛生への取り組み

北雄ラッキー株式会社

安全衛生管理室の設置

細菌検査中のスタッフ

腸炎ビブリオ菌、ブドウ球菌などを判定

当社はすでに平成１２年３月より生鮮食料品の安全性検査のため商品検査室を立ち上げておりましたが、平成１４年３月より安全衛生管理質として格上げし、年間約**2,000**検体の細菌検査・拭取検査を実施するほか、調理器具などの細菌検査や従業員に対する衛生指導などの充実を図っております。

また、商品表示マニュアルについても常に見直しを実施し、時代の要請である正しい商品表示の励行に努めるなど、安全衛生面でのストアーロイヤリティーの向上を目指しています。

平成16年2月期 営業総括（連結）

北雄ラッキー株式会社

小売業界は 消費支出が引き続き下落する中、デフレ状況による買上単価の落ち込みも重なり、加えて大型店舗の出店が加速し、オーバーフロアー状態の中 売上高確保が難しい局面が続きました。
また、天候不順による冷夏・暖冬の影響を受け、季節商材が大きな不振となった他、年末のアメリカでのBSEの発生、年明けの鳥インフルエンザの発生も大きな痛手となりました。
こうした中、当社グループでは６月より数店舗での夜間営業時間の延長に着手し、同月よりクレジット機能が付いたハウスカードを発行し、これまでのラッキーカードに加えて更なるサービスの充実を図るなど、買上点数の増加や客単価のアップをめざしました。また下半期より頻度性の高い商品カテゴリーを選び、「エブリデーラッキープライス」売場を展開し、お客様へ安さをアピールする新たな売場として各店へ波及させてまいりました。
新店舗といたしましては、４月に長沼店、９月に発寒店を開店し、４月には美幌店の大幅な改装を実施し、上記の営業政策に取り組むと共に、より一層の経費削減に努めてまいりましたが、売上高・売上総利益の大きな減少を吸収するには至らず、当連結会計年度の売上高は48,228百万円（前会計年度比99.5%）、経常利益は460百万円（前会計年度比43.4%）の実績にとどまりました。
なお、当連結会計年度において、適格退職年金制度より確定拠出年金制度及び前払退職金制度へ移行することに伴い、適格退職年金部分の退職給付債務の未償却額を一括処理したため177百万円の特別損失を計上し、当期純利益は114百万円（前会計年度比21.2%）となり、減収減益で終了いたしました。

平成16年2月期　貸借対照表（連結）

北雄ラッキー株式会社

●連結貸借対照表

単位：千円

科目	当期 平成16年2月29日 現在	前期 平成15年2月28日 現在
＜資産の部＞		
流　動　資　産	6,334,295	5,855,668
現金及び預金	3,744,636	3,336,101
受取手形及び売掛金	187,349	107,189
たな卸資産	1,810,930	1,855,994
繰越税金資産	91,307	86,431
その他	500,394	470,281
貸倒引当金	△322	△330
固　定　資　産	14,921,297	14,709,383
有形固定資産	10,453,065	10,587,010
建物及び構築物	3,579,734	3,755,488
車両運搬具	3,236	4,153
土地	6,656,677	6,633,160
建設仮勘定	70,546	39,561
その他	142,871	154,647
無形固定資産	27,177	27,190
投資その他の資産	4,441,053	4,095,181
投資有価証券	275,326	193,271
繰延税金資産	384,310	319,038
差入保証金	3,494,320	3,080,250
その他	296,056	511,646
貸倒引当金	△8,960	△9,027
資　産　合　計	21,255,592	20,565,052

単位：千円

科目	当期 平成16年2月29日 現在	前期 平成15年2月28日 現在
＜負債の部＞		
流　動　負　債	10,910,246	9,776,836
支払手形及び買掛金	3,583,492	2,976,864
短期借入金	4,820,460	4,460,512
1年以内返済予定の長期借入金	1,315,391	1,017,527
未払法人税等	104,201	303,298
賞与引当金	169,199	172,385
その他	917,501	846,240
固　定　負　債	6,342,250	6,765,331
社債	600,000	600,000
長期借入金	4,126,334	4,674,325
繰延税金負債	77	2,371
退職給付引当金	740,782	571,828
役員退職慰労引当金	368,139	370,092
その他	506,918	546,714
負　債　合　計	17,252,496	16,542,167
＜少数株主持分＞	-	-
＜資本の部＞		
資本金	641,808	641,808
資本準備金	-	465,258
資本余剰金	465,250	-
連結剰余金	-	2,910,607
利益剰余金	2,881,574	-
その他有価証券評価差額金	14,454	5,211
資　本　合　計	4,003,095	4,022,884
負債・少数株主持分及び資本合計	21,255,592	20,565,052

1. 流動資産は、現金及び預金の増加及び売掛金の増加などにより、4億7,800万円余り増加となりました。
2. 固定資産は、投資有価証券及び差入保証金の増加により2億1,100万円余り増加となりました。
3. 流動負債は、買掛金、短期借入金及び1年以内返済予定の長期借入金などの増加により、11億3,300万円余り増加となりました。
4. 固定負債は、長期借入金の減少などにより4億2,300万円余り減少となりました。
5. 総資産は、6億9,000万円余り増加となりました。
6. 当社グループの有利子負債は、1億900万円余り増加し、売上高に占める比率は、0.4%上昇し、22.5%となりました。

平成16年2月期　損益計算書（連結）

北雄ラッキー株式会社

●連結損益計算書

単位：千円

科目	当期 平成15年3月1日～ 平成16年2月29日	前期 平成14年3月1日～ 平成15年2月28日
売上高	48,228,422	48,491,031
売上原価	36,343,183	36,121,413
売上総利益	11,885,238	12,369,617
営業収入	928,284	922,939
営業総利益	12,813,523	13,292,557
販売費及び一般管理費	12,228,156	12,094,319
営業利益	585,366	1,198,237
営業外収益	108,823	120,451
営業外費用	233,246	257,238
経常利益	460,843	1,061,449
特別利益	15,907	4,582
特別損失	194,609	35,778
税金等調整前当期純利益	282,241	1,030,254
法人税、住民税及び事業税	246,350	533,466
法人税等調整額	△79,504	△44,325
当期純利益	114,945	541,112

1. 売上は前連結会計年度と比べ、2億6,200万円余り減少し、99.5%にとどまりました。

2. 販売費及び一般管理費は、前連結会計年度と比べ1億3千万円余り増加し、売上高比は0.4%上昇いたしました。

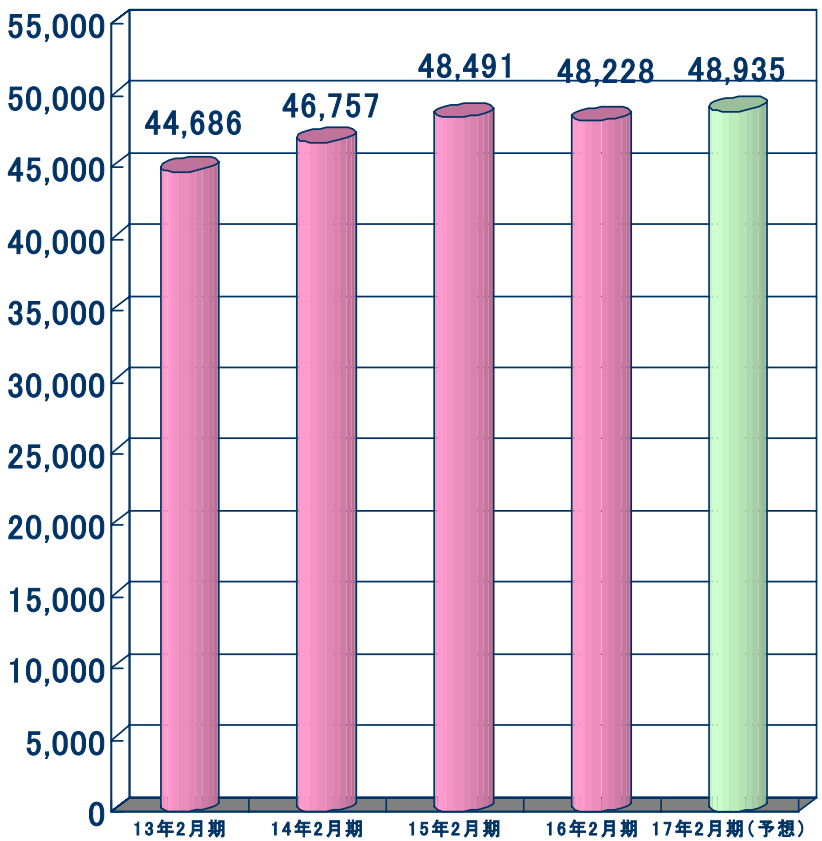
3. 経常利益は売上総利益の大幅な減少に伴い、前連結会計年度と比べ6億円余り減少し、売上高対経常利益率は1.0%となりました。

4. 当期純利益は、退職年金制度の変更に伴う特別損失を1億7,700万円余り計上したことにより前連結会計年度と比べ4億2,600万円余り減少いたしました。

5. １株あたり当期純利益は17円29銭となりました。

連結売上高の推移と予想（平成17年2月期）

北雄ラッキー株式会社



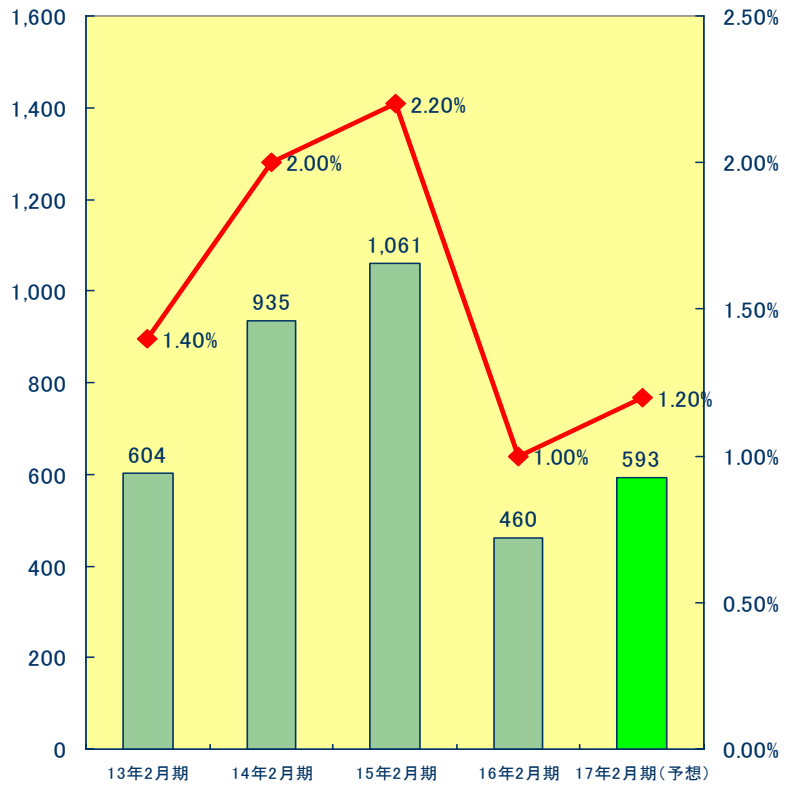
平成１７年２月期につきましては、
「エブリデーラッキープライス」売場の拡大を図ること
「健康・安心」志向商品の拡大を図ること
ラッキーオリジナル商品を開発し追求すること
などを目指し、クレジットカード会員の増加を推進する
など増収策に取り組んでまいります。

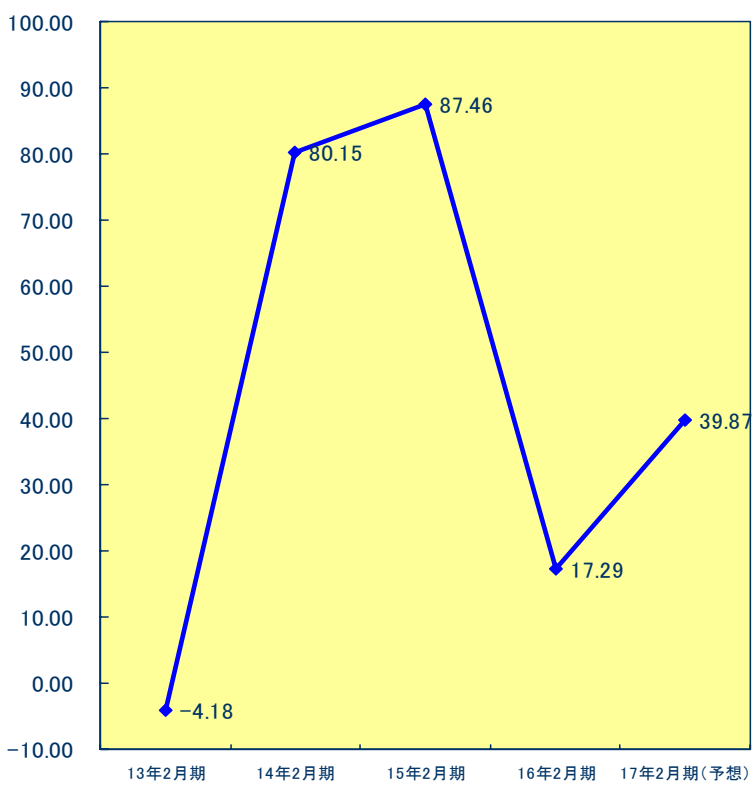
また、ローコスト運営の面では生鮮センターを立ち上げ
試験供給を開始するとともに、物流センター拡張に伴う
機能強化を図るなど今度に向けたコスト削減の仕組み
づくりを手がけてまいります。
設備投資につきましては、６月に網走管内の紋別市に
「シティ紋別店」を開店した他、数店舗の手直し改装を
予定しております。
当社グループはこうした重点政策を着実に推進すると共に、
引き続きキャッシュ・フロー経営重視の観点より堅実な
設備投資を遵守し、財務体質の改善に向けて取り組んで
まいります。

次期の連結見通しにつきましては、
売上高48,935百万円（前連結会計年度比101.5%）
経常利益593百万円（前連結会計年度比128.6%）
当期純利益は265百万円（前連結会計年度比230.5%）を
見込んでおります。

連結経常利益の推移と予想（平成17年2月期）

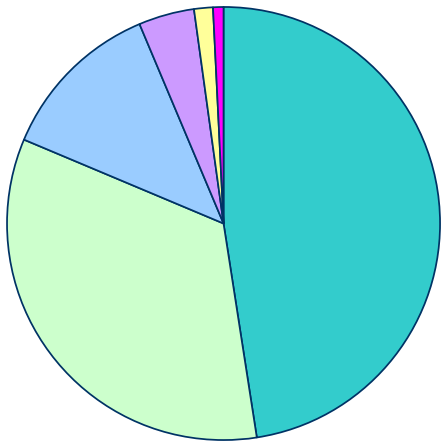
北雄ラッキー株式会社





売上高部門構成比(連結)

北雄ラッキー株式会社



生鮮食料品	４７．４％	「スーパーマーケット事業部門」
一般食料品	３４．０％	
衣　料　品	１２．２％	
住　居　品	４．２％	
テナント売上	１．３％	
その他事業	０．９％	→ 「その他の事業部門」

■ 生鮮食料品　□ 一般食料品
□ 衣料品　□ 住居品
□ テナント売上　■ その他事業

売上高構成比につきましては、ここ数年間大きな変動はありません。

『その他事業』は、子会社であるエル食品㈱が運営する「ツタヤFC店」及び ㈱アップルが運営する「損害保険代理業」としての売上高であります。

設備投資計画

北雄ラッキー株式会社

当社は総資産に占める有利子負債の比率が高いため、今後財務体質の改善が必要であると考えており、当面の間、設備投資について自己資金の範囲内で行うこととし、新たな借入は極力行わないことを基本方針としております。設備投資につきましては、投資効果を十分に勘案し、新規出店と既存店の改装を平行して進めてまいります。

＜新店・改装店の実績と計画＞

	新規出店	改装店舗	その他店舗
平成16年度実績	シティもんべつ店（6月）	栗山店（6月）	生鮮センター（5月）
平成17年度計画	1店舗（下期）	1～2店舗	
平成18年度計画	1店舗（下期）	1～2店舗	

＜出店投資基準＞

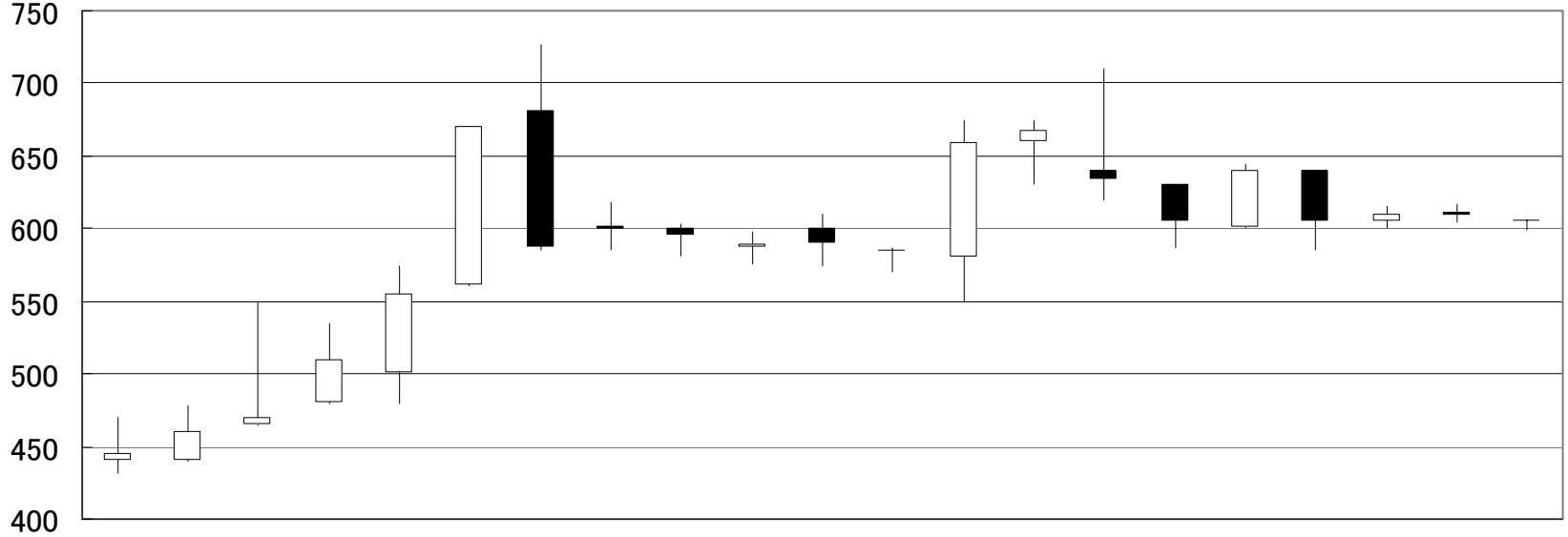
出店は原則として土地建物については貸借によるものとしておりますが、地価の安い地方市町村の場合には自己所有も検討することとしております。

総合的な判断基準については、具体的な「売上高水準」「経常利益基準」「キャッシュフロー基準」を設定し、それぞれの数値内に当てはまる案件について計画しております。

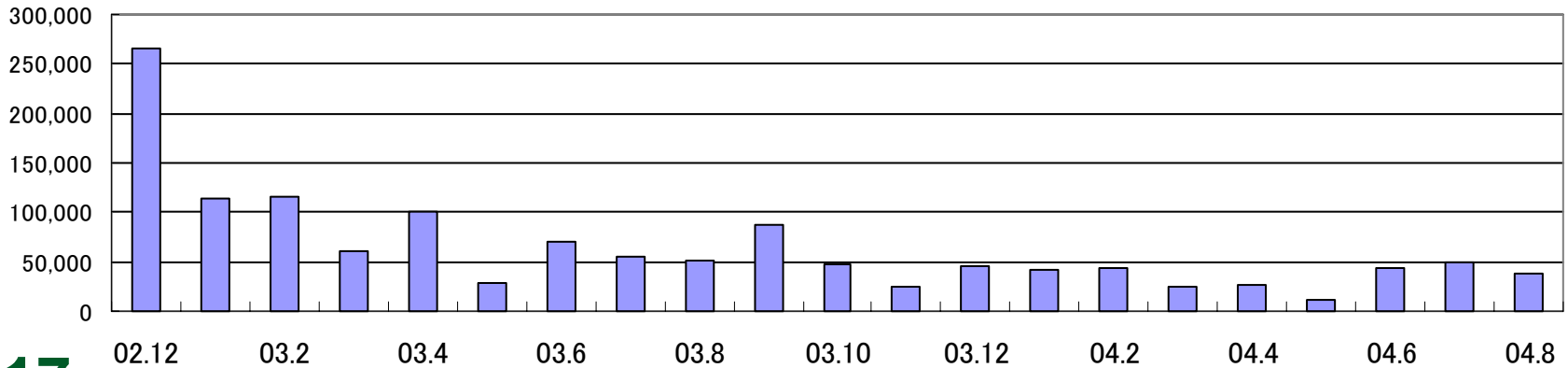
株価チャート

北雄ラッキー株式会社

月次株価（円）



出来高（株）

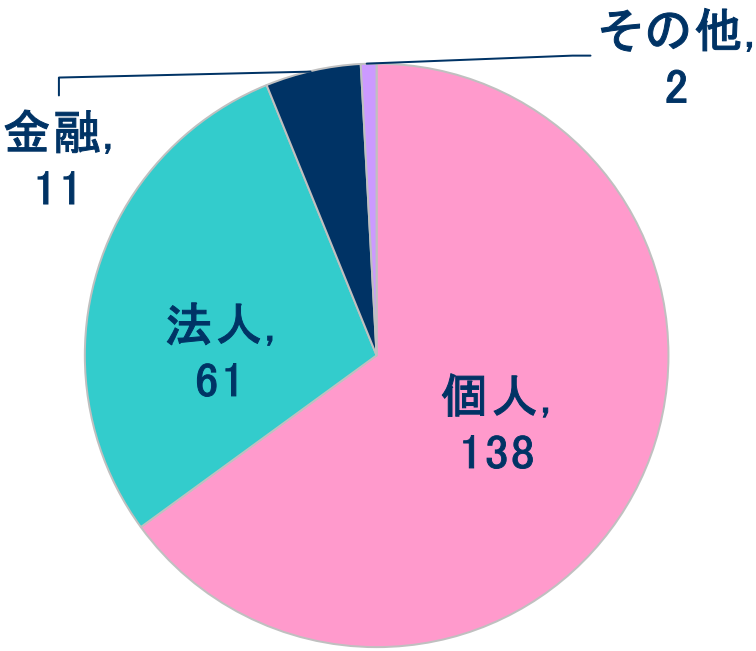


株主構成

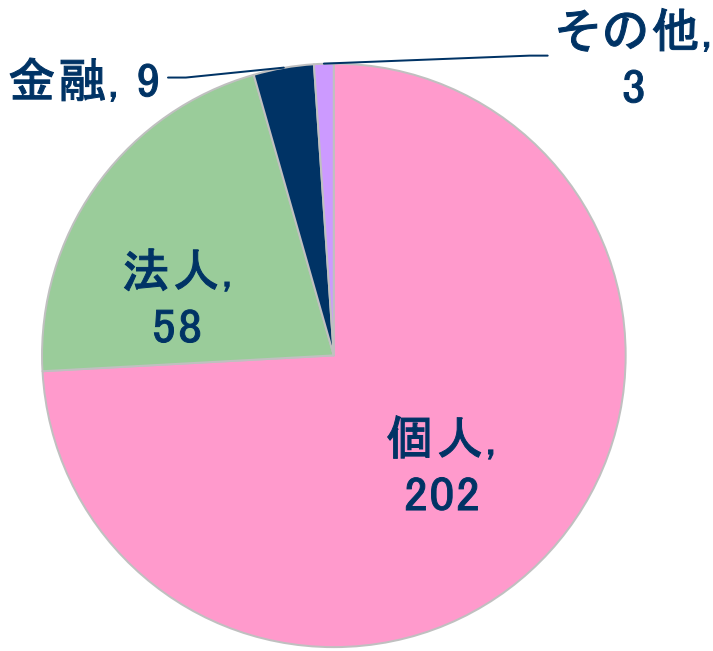
北雄ラッキー株式会社

平成15年2月末現在　212名（道内１４０名、道外７２名）
平成16年2月末現在　272名（道内１７３名、道外９９名）

発行済株式の総数	6,645,770株
期末株主総数	212名



発行済株式の総数	6,645,770株
期末株主総数	272名



株主還元策

北雄ラッキー株式会社

①配当基本方針と配当予定

当社は株主の民様に対する利益還元を経営の最重要政策と位置づけており、安定した配当の継続を基本方針としております。

平成15年2月期	17円	（配当性向　21.0%）
平成16年2月期	17円	（配当性向　103.1%）
平成17年2月期予定	15円	

②株主優待制度

毎年2月末日現在の1,000株以上を保有する株主に対し、5,000円相当の「北海道特産品」を贈呈しております。

平成15年2月期実績	「余市特産　さくらんぼ南陽」 もしくは5,000円相当の「お米券」
平成16年2月期実績	「夕張メロン２Ｌサイズ２玉入」
平成17年2月期予定	「北海道特産品（未定）」 もしくは5,000円相当の当社「商品券」

新店舗紹介「シティもんべつ店」概要

北雄ラッキー株式会社

所在地	北海道紋別市渚滑（しょこつ）町１－２－１
立地	紋別市街地より約2km郊外に位置し、 国道バイパス通りに面するロードサイドショッピングセンター
総敷地面積	12，361坪
総床面積	当社SSM店舗　1，688坪 ※参考⇒　ホーマック紋別店　1，842坪 ツルハ紋別店　249坪
総駐車台数	744台（うち当社SSM棟　247台）
目標売上高	初年度17．3億（8ヶ月間稼動）
総投資額	自社建物・総敷地を含め9．9億円
開店日	平成16年6月30日
商圏規模	15，600世帯　36，000人

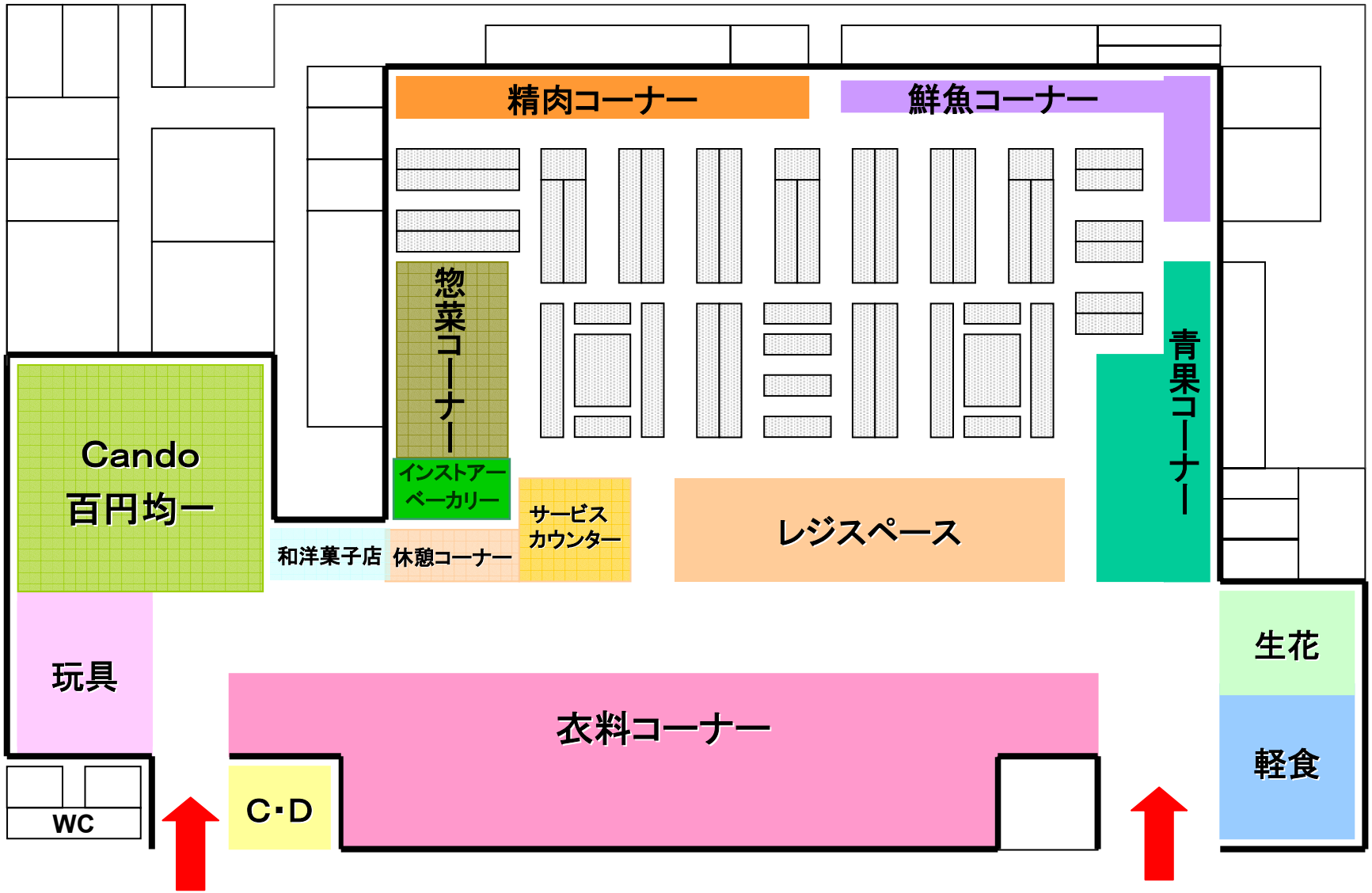
当店「シティ紋別店」は、食料品＋衣料品＋テナントの売場構成をとるSSM（スーパースーパーマーケット）店舗であり、売場面積は約1，200坪の規模となっております。

「シティもんべつ店」外観

精肉対面コーナー

シティ紋別店　店舗レイアウト

北雄ラッキー株式会社



導入部分の青果コーナーの広さや惣菜売場の広さが特徴となっております。

新設備の紹介

北雄ラッキー株式会社

生鮮センター

平成１６年５月より、精肉・鮮魚の全商品を対象とした「集中供給センター」として稼動を開始しました。現在８店舗へ供給中ですが、今後規模の拡大を計画中です。

物流センター

平成１６年１０月より稼動開始予定の新物流センターです。
これまでのセンターより大幅なスケールアップを図り、
新たに酒、衣料品などの一括配送を加えるとともに、
グローサリー品の単品大量仕入にも対応が可能となります。